

「.com」や「.net」に匹敵する、次の人気ドメインを考えて、一攫千金! 世界初のドメインコンテスト「WDC (WorldDomainCup)」開幕 ～賞金の他、8千万\$ (約80億円)!?の報奨金もゲット!～

インターネットプロバイダーである株式会社インターリンク(東京都豊島区、代表取締役:横山正)は、世界初となるドメインコンテスト、「WDC(WorldDomainCup)」「ワールドドメインカップ・<http://www.worlddomaincup.com/>」を6月24日正午(日本時間)より世界同時開催することを、ICANN国際会議にて発表しました。

「WDC(WorldDomainCup)」とは、新たな独自トップレベルドメインの考案を募集するコンテストです。「独自トップレベルドメイン」とは、「.com」や「.net」にあたる部分のことで、これまでは21種に限定されてきました。しかし、2008年にICANN(※)がトップレベルドメイン自由化を承認したことにより、誰しもが自由に申請することが可能になった背景を受け、本コンテスト開催に至りました。

最終選考、一般投票を経て、グランプリを勝ち取ったドメイン応募者には賞金1万ドルを差し上げます。更にそのドメインが1つ売れる毎に1ドルの報奨金を10年間お支払いします。仮に「com」ドメインのように8千万ドメイン登録(2008年末現在)されると、8千万ドル(約80億円)の報奨金を手にすることができるのです! また、数千万円かかるICANNへのドメイン認可申請費用も、当社が負担します。

もちろん、グランプリ受賞者は1人とは限りません。優勝したドメインの応募者が複数の場合、賞金及び報奨金は均等に優勝ドメイン応募者へ配分されます。インターネットさえあれば、世界中の誰もが応募することができるこのコンテストは、ドメインが起こす史上初の「ゴールドラッシュ」であり、チャンスは参加者全員に平等に与えられています。奮ってご参加下さい!

(※)ICANN

インターネット上で利用されるアドレス資源(IPアドレス、ドメイン名、ポート番号など)の標準化や割り当てを行なう組織。IANAの後継にあたる民間の非営利法人。

【応募～優勝までの道のり】

- ①例えば、「.car(自動車)」、「.web(ウェブ)」、「.blog(ブログ)」のように自由に考案したドメインを応募。
- ②インターリンク社の最終選考により20ドメイン選出。
- ③一般投票を経てグランプリ(優勝ドメイン)が決まります。

<会社概要>

◆株式会社インターリンク

<http://www.interlink.or.jp/>

日本のインターネット黎明期である1995年よりサービスを開始した、今年で14年目を迎える老舗ISP。2006年10月、日本で8社目のICANN公認レジストラに認定。より快適なインターネット接続環境を提供すると共に、インターネットを通じた社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

【「WDC」今後のスケジュール】

- 応募期間 2009/6/24 ~ 2009/9/30
- 投票期間 2009/10/15 ~ 2009/11/15
- 結果発表 2009/11/30

詳細 <http://www.worlddomaincup.com/> をご確認ください。

●本リリースに関するお問合せ先●

株式会社フロンティア・エンタープライズ(株)インターリンク広報事務局 担当/磯部

TEL.03-5770-5670 FAX.03-3796-0430 E-mail: isobe@frontier-e.co.jp